

みずほCustomer Desk Report 2022/09/14 号 (As of 2022/09/13)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	142.61 AUD/USD
TKY 9:00AM	142.58	1.0129	144.40	1.1688	0.6894
SYD-NY High	144.67	1.0188	145.25	1.1738	0.6915
SYD-NY Low	141.61	0.9966	144.03	1.1494	0.6726
NY 5:00 PM	144.62	0.9968	144.15	1.1494	0.6733

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	31,104.97	▲ 1,276.37	日本2年債	▲0.0800%	0.0000%
NASDAQ	11,633.57	▲ 632.84	日本10年債	0.2400%	0.0000%
S&P	3,932.69	▲ 177.72	米国2年債	3.7445%	0.1709%
日経平均	28,614.63	72.52	米国5年債	3.5761%	0.1242%
TOPIX	1,986.57	6.35	米国10年債	3.4109%	0.0541%
シカゴ日経先物	27,665.00	▲ 710.00	独10年債	1.7200%	0.0780%
ロンドンFT	7,385.86	▲ 87.17	英10年債	3.1700%	0.0900%
DAX	13,188.95	▲ 213.32	豪10年債	3.6010%	▲0.0030%
ハンセン指数	19,326.86	▲ 35.39	USDJPY 1M Vol	13.98%	0.29%
上海総合	3,263.80	1.74	USDJPY 3M Vol	12.60%	0.29%
NY金	1,717.40	▲ 23.20	USDJPY 6M Vol	11.77%	0.18%
WTI	87.31	▲ 0.47	USDJPY 1M 25RR	▲0.43%	Yen Call Over
CRB指数	285.77	▲ 1.85	EURJPY 3M Vol	12.97%	0.41%
ドルインデックス	109.82	1.49	EURJPY 6M Vol	12.60%	0.28%

東京	東京時間のドル円は142.58レベルでオープン。本日発表される米8月CPIを控え、日中は特段材料もない中、ドル円は上値重く推移した。東京時間引け前になると、米金利の低下を横目にドル円も同様に下落し一時142.05を付ける。その後、小幅に値を戻し142.21レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は、142.21レベルでオープン。午後に米指標を控える中様子見。蘭天然ガス価格がやや弱く寄り付いたこともあり欧州株は堅調。ユーロも対ドルで堅調に推移したことでドル円も下落し一時141.89まで売られる。結局142.02レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	米CPI結果発表を控え、弱い結果が出ると思惑にドル売りが優勢となり141.89まで反落し142.02レベルでNYオープン。注目の米8月CPIは、前月比マイナスとなることが予想されたが、結果は0.1%増となり、コアも0.6%増と前月0.3%から加速し、一旦141.61まで下落したドル円は144.10まで急伸する。その後は利食い売りに143.05まで急落するが市場のターミナルレート予想が昨日までの4%から4.3%に上昇し、11月の75bpの利上げ期待が強まる中、米短期金利が3.75%近くまで上昇する動きにドル買いが強まり、144.67まで上昇する。その後株式市場が大幅安で寄り付く中、再び143.78まで反落する。その後は中国習主席とロシアのプーチン大統領が木曜にウクライナと台湾に関して協議するとのヘッドラインが伝わるが、特段の市場の反応はなく、米紙が今後数か月の大量の利上げがあるとの記事を出したこともあり、144.49まで戻す。その後は米国が中国が台湾を進行する場合の準備として、中国への制裁を検討しているとのヘッドラインや米政府が備蓄補充のため、1バレル80ドル前後で原油購入を検討とのヘッドラインが伝わったが、ドル円に与える影響は限定的となるが、終盤に掛けてドル買いが強まり144.62まで戻しクローズした。一方、海外市場でドル買いが強まったことからユーロドルは1.0186まで上昇し、1.0178レベルでNYオープン。朝方はCPI結果を受けドルが一気に買い戻される展開に1.0005まで反落する。その後1.0043まで戻す局面もあったものの、ドル買いにじりじりと上値を切り下げ、0.9966まで反落し、0.9968レベルでクローズした。

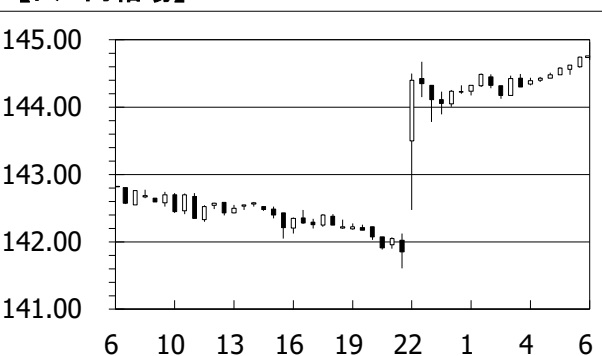
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月13日	15:00	独 CPI(前月比/前年比)・確報	8月 0.3%/7.9%	0.3%/7.9%
	15:00	英 週平均賃金(除賞与/3ヵ月/前年比)	7月 5.2%	5.1%
	18:00	独 ZEW景気期待指数/調査現状指数	9月 -61.9/-60.5	-59.5/-52.1
	21:30	米 CPI(前月比/前年比)	8月 0.1%/8.3%	-0.1%/8.1%
	21:30	米 CPI除食品・エネルギー(前月比/前年比)	8月 0.6%/6.3%	0.3%/6.1%

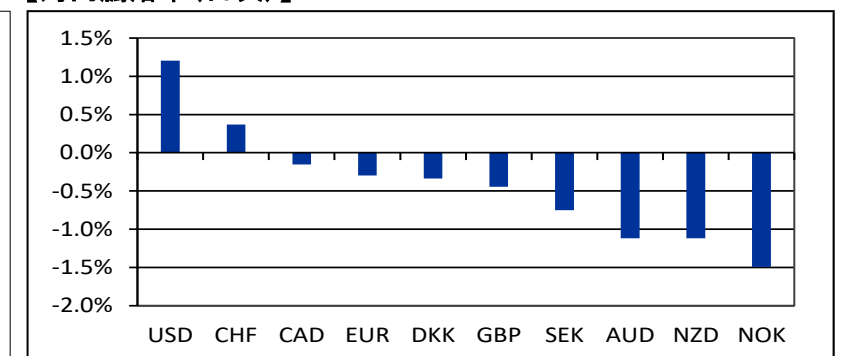
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月14日	15:00	英 CPI(前月比/前年比)	8月 0.6%/10%	0.6%/10.1%
	15:00	英 CPIコア(前年比)	8月 6.2%	6.2%
	18:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	7月 -1.1%	0.7%
	21:30	米 PPI(前月比/前年比)	8月 -0.1%/8.8%	-0.5%/9.8%
	21:30	米 PPI除食品・エネルギー(前月比/前年比)	8月 0.3%/7.0%	0.2%/7.6%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	144.20-146.00	0.9900-1.0040	143.60-145.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は海外時間に大幅上昇。東京時間から欧州時間にかけては米長期金利の低下を横目に上値重く推移した。その後、米8月CPIの市場予想を上回る結果を受け、11月FOMCでの75bp利上げ期待が強まる中、米国時間でドル円は一時144.67まで上昇した。米株式が大幅安となる展開にドル円は反落するも、その後はドル買いが強まり144.62レベルでクローズした。

本日のドル円は堅調推移を予想する。米8月CPIでは総合指数、コア指数ともに市場予想を上回る結果となり、市場では9月FOMCにおける100bp利上げ観測も浮上する状況であり、昨日からのドル買いの流れが継続するだろう。本日は米8月PPIの発表を控えており、市場予想を上回る結果となった場合は更なる利上げの織込みに繋がり、ドル円には上昇圧力が強まりやすいか。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 多川・逸見